

人権啓発講演会「みんなとつくる 安心できる避難所」の開催

◆アピールポイント	●災害時には様々な背景を持つ人々が避難所に集まるため、性別、年齢、障害の有無、国籍などに基づく多様なニーズに対応することができると人材が求められます。 ●「多様な視点から防災を考える講演」と「ジェンダーHUG（避難所運営ゲーム）」を通して、誰もが安心して過ごせる避難所運営について学ぶとともに、人権について考えていただくきっかけとします。
◆日時・場所	令和7年3月16日（日）13時30分～16時30分 清水区役所（清水区旭町6番8号）3階313会議室
◆内容など	第1部 講演「多様な視点から考える防災」 13時30分～ 講師 静岡大学グローバル共創科学部教授 池田恵子さん^{いけだけいこ} ・被災地への支援活動に女性の視点を取り入れるための研究・調査を行うほか、多様な人々の視点に基づく防災体制づくり、避難所運営など住民向けの手引きを自治体と作成するなどの活動を行っている。 ・当日は、「令和6年能登半島地震を踏まえた避難所運営の課題」や、「『多様性配慮』：いくつかの意味合いと考え方」などについてご講演いただきます。 第2部 演習「ジェンダーHUG(避難所運営ゲーム)」 14時40分～ 講師 NPO法人男女共同参画フォーラムしずおか職員 筒井宝子さん^{つついたかこ} ・「HUG」とは、静岡県が開発した避難所の年齢、性別、国籍などそれぞれが抱える事情が書かれたカードを、避難所の体育館や教室に見立てた平面図にどれだけ適切に配置できるのか、また避難所で起こる様々な出来事にどう対応していくかを疑似体験するカードゲームです。 ・今回は多様なニーズに対応できる知識やスキルを身に着けることを目的としているため、高知大学の学生が作成した女性や性的少数者への配慮などを盛り込んだ「ジェンダーHUG」を実施します。 【参加者】 ・避難所や防災に関心のある20代～70代の方 25名程度 ※募集は3月7日（金）で締め切りました。

別紙資料 無

ぜひ取材をお願いします！

【担当課】 男女共同参画・人権政策課
(静岡庁舎 15 階)
担当 小林、榎本
電話 054-221-1349